貸借対照表

第七号様式

第七号様式	令和 4年 3月3	1日	
資産の部			(単位 円)
科 目	本年度末	前年度末	増減
固定資産	57, 524, 062, 163	58, 144, 671, 346	
有形固定資産	50, 170, 452, 089	50, 340, 808, 920	
土地	23, 218, 829, 216	23, 409, 814, 216	
建物	16, 987, 810, 621	17, 373, 758, 242	
構築物	1, 120, 524, 910	1, 237, 571, 001	
教育研究用機器備品	494, 123, 823	509, 197, 576	
管理用機器備品	308, 143, 178	326, 990, 972	\triangle 18, 847, 794
図書	7, 356, 767, 932	7, 314, 937, 232	41, 830, 700
車両	20, 484, 438	29, 616, 376	
建設仮勘定	663, 767, 971	138, 923, 305	524, 844, 666
 特定資産	4, 530, 000, 000	4, 930, 000, 000	△ 400, 000, 000
第2号基本金引当特定資産	1, 400, 000, 000	1, 800, 000, 000	
第3号基本金引当特定資産	200, 000, 000	200, 000, 000	0
退職給与引当特定資産	600, 000, 000	600, 000, 000	C
減価償却引当特定資産	2, 300, 000, 000	2, 300, 000, 000	0
職員遺児育英年金引当特定資産	30, 000, 000	30, 000, 000	0
	2 222 242 254	0.050.000.400	
その他の固定資産	2, 823, 610, 074	2, 873, 862, 426	
借地権	115, 394, 999	115, 394, 999	
電話加入権	12, 566, 947	12, 566, 947	
ソフトウェア	136, 274, 128	166, 526, 480	
収益事業元入金	473, 672, 000	473, 672, 000	
保証金	2, 085, 702, 000	2, 105, 702, 000	△ 20, 000, 000
流動資産	6, 820, 267, 147	6, 295, 996, 732	524, 270, 415
現金預金	6, 321, 930, 216	5, 881, 969, 384	439, 960, 832
未収入金	291, 060, 966	253, 407, 294	37, 653, 672
前払金	206, 069, 965	159, 555, 384	46, 514, 581
仮払金	1, 206, 000	1, 064, 670	141, 330
 資産の部合計	64, 344, 329, 310	64, 440, 668, 078	△ 96, 338, 768
負債の部	01, 011, 020, 010	01, 110, 000, 010	12 00,000,100
科目	本年度末	前年度末	増減
固定負債	1, 791, 608, 881	1, 899, 188, 696	
長期未払金	84, 662, 040	64, 710, 025	19, 952, 015
退職給与引当金	1, 706, 946, 841	1, 834, 478, 671	△ 127, 531, 830
	2, 577, 074, 742	2, 732, 821, 571	△ 155, 746, 829
未払金	519, 136, 373	537, 265, 408	
前受金	1, 757, 560, 450	1, 778, 202, 800	
預り金	300, 377, 919	417, 353, 363	
4 /4 - 4n A 31			
負債の部合計 純 資 産 の 部	4, 368, 683, 623	4, 632, 010, 267	△ 263, 326, 644
科 目	本年度末	前年度末	増減
基本金	102, 805, 414, 418	102, 775, 117, 497	30, 296, 921
第1号基本金	100, 497, 414, 418	100, 067, 117, 497	430, 296, 921
第2号基本金	1, 400, 000, 000	1, 800, 000, 000	
第3号基本金	200, 000, 000	200, 000, 000	
第4号基本金	708, 000, 000	708, 000, 000	(
(B. +4) (T. + - + 4) 45	A 40 000 700 701	A 40 000 450 000	100 000 055
繰越収支差額	△ 42, 829, 768, 731	△ 42, 966, 459, 686	
翌年度繰越収支差額	△ 42, 829, 768, 731	△ 42, 966, 459, 686	136, 690, 955
純資産の部合計	59, 975, 645, 687	59, 808, 657, 811	166, 987, 876
負債及び純資産の部合計	64, 344, 329, 310	64, 440, 668, 078	△ 96, 338, 768

注記

- 1. 重要な会計方針
 - (1) 引当金の計上基準

徵収不能引当金

未収入金の徴収不能に備えるため、個別に見積もった徴収不能見込額を計上している。

退職給与引当金

学校法人、大学、短期大学部、及び専門学校の教職員に係る退職給与引当金については、 退職金の支給に備えるため、期末要支給額 2,353,232,574円を基にして、私立大学退職金財団に 対する掛金の累積額と交付金の累積額との繰入調整額を加減した金額の100%を計上している。

高等学校の教職員に係る退職給与引当金については、期末要支給額 317,680,877円から大阪府 私学総連合会退職資金事業部よりの交付金相当額を控除した金額の100%を計上している。

- (2) その他の重要な会計方針 預り金その他経過項目に係る収支の表示方法 預り金に係る収入と支出は相殺して表示している。
- 2. 重要な会計方針の変更等 特になし
- 3. 減価償却額の累計額の合計額 46,484,685,600 円
- 4. 徴収不能引当金の合計額

0 円

- 5. 担保に供されている資産の種類及び額 該当なし
- 6. 翌会計年度以後の会計年度において基本金への組入れを行うこととなる金額 25,

25, 630, 278 円

- 7. 当該会計年度の末日において、第4号基本金に相当する資金を有していない場合のその旨と対策 第4号基本金に相当する資金を有しており、該当しない。
- 8. その他財政及び経営の状況を正確に判断するために必要な事項

通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている所有権移転外ファイナンス・リース取引

① 平成21年4月1日以降に開始したリース取引

リース物件の種類	<u>リース料総額</u>	<u>未経過リース料期末残高</u>
教育研究用機器備品	47,749,137 円	21,621,450 円
管理用機器備品	20, 593, 288 円	8, 399, 228 円

② 平成21年3月31日以前に開始したリース取引

リース資産の種類	<u>リース料総額</u>	未経過リース料期末残高
教育研究用機器備品	0 円	0 円
管理用機器備品	0 円	0 円